

大空の子

学校教育目標

- 知恵をみがき
- 清い心をはぐくみ
- 身体をきたえる子

令和2年6月16日(火)
帯広市立大空小学校
校長 川上 裕明

さすがの最上級生

学校行事や児童会活動が制限され、なかなか思い切った活動ができません。

しかし、そんな中でも6年生の自覚あふれる行動は頼もしいものです。

6年生は毎日、朝の活動や休み時間に1年生と過ごしてくれたり、掃除の指導をしてくれています。その指導のしかたも、1年生が楽しく興味を持って取り組めるように工夫されていて、興味を持たない子が相手だと即座に言い方を変えて振り向かせたり、なかなかのものです。自分たちが1年生だった頃の、カッコいい先輩達のイメージもあるのでしょうか。



税金、ありがたい!?・・・!!

今年から、生活科や総合的な学習の時間で「おびひろ



市民学」を学んでいます。「おびひろ市民学」とは、帯広の豊かな自然や歴史、文化、産業、地域との関わりを通し、ふるさとである帯広への誇りと愛着を育む学習です。やがて地域社会の一員と

して羽ばたくための素地を身につけています。

この日は、帯広税務署の□□様を講師にお迎えし、6年生「税金教室」を開催しました。何かと負担に思われる「税金」ですが、助け合って幸せになるための大切な仕組みであると学びました。 [1億円の重み！→](#)



◇速報◇

4月からお休みをいただいていた□□□□先生が、6月2日、無事に女の子を出産しました。

母子ともに健康です。「児童や保護者のみなさんに

よろしくお伝えください」とのことでした!



ありがとうございました

今年も、尾関土建のみなさんが校地周辺の草刈りをしてくださいました。雨の混じる天気の中、見事なチームワークのおかげで、学校の周りがすっかりきれいになりました。

また、昨年度1年生の図工に巨大重機を運んでくださった道栄重機様から市内小中学校の教職員にマスクを、アシストワングループ様からもマスクを寄贈をいただきました。

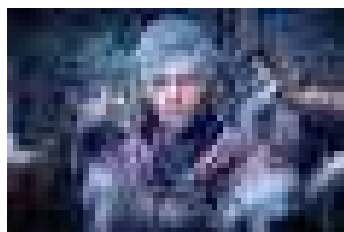
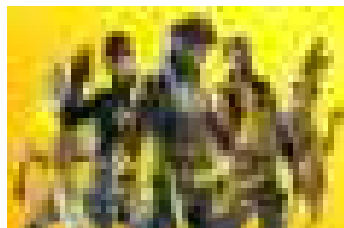
ありがとうございました！



ゲームと楽しくつきあいたい

2018年、世界保健機関（WHO）は、ゲームに没頭し生活や健康に支障をきたす状態を「ゲーム障害（ゲーム依存症）」という精神疾患と位置づけました。ほどほどが肝心ですね。

オンラインゲームもさかんですが、ゲーム上で「仲間外し」「誹謗中傷」などにつながることもあるようです。子どもの身の上に悪いことが起こったとき、実生活ならどこかに悪い兆しを発見できるものですが、ゲームの世界では周囲が気付かないうちに深く潜行していることがあります。オンライン上のトラブルについて、本校児童でも聞かれるようになりました。



今のゲームはめざましく進化していて、会ったことのない世界中の人と、一緒にアドベンチャーの旅に出ることもできます。しかし、楽しいゲームも使い方を間違えると、誰かを傷つけたり自分を傷つけたりする危険性を持っているのが現実です。

保護者の皆様には「我が子がゲームとどんなつきあい方をしているか」ぜひ時折ご確認いただき、楽しくゲームでリフレッシュできるようご指導をお願いします。

◇◇校長室から◇◇ 学校からのメール連絡

6/9から新年度に切り替わった「子供安全ネットワーク」、登録はお済みですか？

この仕組みが帯広市で導入され、5年以上経ちました。はじめの頃はなかなか登録していただけなかったのですが、大空小学校では令和元年度の登録がほぼ100%でした。

昔は「学級電話連絡網」にご家庭の電話番号を記載してお渡したものです。しかし、なかなか連絡が行き渡らなったり、そもそも個人情報保護の観点で掲載に同意いただけなかったり、いろんなことがありました。そう言えば、運動会の開催連絡も朝の打ち上げ花火ではなくメール連絡のみという学校が増えてきているそうです。地域によっては「日曜の朝早くに花火なんか上げて、うるさいぞ！」とご指摘をいただくことがあるとか（大空小はゼロです）。

今年は実施できなかった運動会、来年は盛大な花火で開会をお知らせしたいものです。朝6時ですが、花火、上げてもいいですか？

